

令和4年8月吉日

学会員・協賛会員の皆様

公益社団法人 日本地すべり学会 中部支部
支部長 堤 大三

(公社) 日本地すべり学会 中部支部 令和4年度現地見学会・検討会

(愛知県知多郡南知多町豊浜地区ほか)

(公社) 日本地すべり学会中部支部では、愛知県知多郡南知多町内で発生した地すべり地、津波避難場所の安全を確保する急傾斜地の事業地を対象に現地見学を行い、今後の土砂災害のための研究や土砂災害防止技術の向上に活かすことを目的とした対面方式の現地見学会・検討会を計画いたしました。

対象地区は、豊浜地区と山海向山地区の2地区としています。豊浜地区は、昭和37年に地すべり防止区域に指定されている地区で、近年斜面上部の農道に段差を伴う亀裂が確認され、その後の調査で地すべり活動が確認されました。当地区は、令和3年度に対策工事に着手しています。山海向山地区は、人家や津波一次避難場所の安全を目的とした急傾斜地崩壊対策事業で、令和3年度に事業が完了している地区であります。

上記の現地見学の後には、南知多町総合体育館会議室にて、豊浜地区のこれまでの調査結果・対策工方針や対策の経過、事業に必要な行政手続き、応急対策や避難警戒体制等について報告する検討会を予定しております。

近年、想定を超える降雨や土砂災害の発生件数が増えている中、実際に現地を見学し、対策事業等の検討を行うことは、今後の研究、事業運営、解析検討の一助になるかと思っておりますので、多くの方にご参加いただきたくご案内申し上げます。

現地見学会・検討会については、下記の行程にて開催を予定しております。定員に達した時点で募集を打ち切らせていただく場合がありますのでご了承ください。また、今後の新型コロナウイルス感染拡大状況により、中止する場合がありますのでご了承ください。

記

■ 現地見学会・検討会行程

開催日時：9月9日(金) ※1日開催 集合場所・時間：名古屋駅前・9時40分集合

参加総人数：40名程度 参加費：3,000円(資料代・バス代) ※募集期日8月22日(月)まで

9:40 名古屋駅 太閤通口 集合・受付(乗車場はAバースかBバースのどちらかとなります。)(集まり次第出発します。受付で参加者名簿を受け取り、名簿に記載された号車のバスに乗車ください。)

9:50 名古屋駅(太閤通口) 出発 → (マイクロバス2台)

↓バス移動80分 阿久比PAでトイレ休憩(10分)

11:20~11:50 山海向山地区着 現地見学(30分) ※山海ふれあい会館より徒歩で向かいます。

↓バス移動10分

12:00~13:00 豊浜地区着 現地見学(60分：現場内移動含む)

↓(昼休憩40分(田中屋旅館) 食事後移動)

13:40~14:10 魚ひろば見学(30分) ※お土産を買う方は保冷バック等をご準備ください。

↓バス移動20分

14:30~15:40 南知多町総合体育館着 検討会(70分)

↓バス移動90分 大府PAでトイレ休憩(10分)

17:10 名古屋駅 太閤通口解散

■ 意見交換会：17:30~18:30 名古屋駅近郊(未定)

☆後援：(公社)砂防学会東海支部・信越支部、(一社)斜面防災対策技術協会東海支部

■ 現地見学で必要な持ち物：ヘルメット、長靴またはトレッキングシューズ、飲料水、雨具

■ スタッフ責任者：(公社)日本地すべり学会中部支部 幹事 高島 誠(携帯 090-7242-6479)

【現地見学会詳細行程】

(公社)日本地すべり学会中部支部 現地見学会検討会 行程 (案)
令和4年9月9日(金)

時間	行程詳細	場所	備考
9:40	名古屋駅前集合	太閤通口	Aバース・Bバースのどちらか未定
9:50	〃 出発	太閤通口	*バス移動(約1時間20分)
10:35～10:45	トイレ休憩(10分)	阿久比PA	飲料水を購入しておいてください。
11:10	山海ふれあい会館	南知多町	古布IC経由、降車後徒歩移動
11:20～11:50	①【急傾斜】山海向山区域	南知多町	*バス移動(約10分)
12:00～13:00	②【地すべり】豊浜区域	南知多町	見学後昼食会場へ
13:00～13:40	【昼食:田中屋旅館】	豊浜漁港	
13:40～14:10	【見学:魚ひろば】	豊浜漁港	*バス移動(約20分)
14:30～15:40	③検討会:南知多町総合体育館	南知多町	*バス移動(約1時間40分)
16:15～16:25	トイレ休憩(10分)	大府PA	
17:10	名古屋駅解散	太閤通口	
17:30	※意見交換会(未定)	名駅周辺	現時点では未定

【現地検討会次第】

(公社)日本地すべり学会中部支部 検討会 次第 (案)
令和4年9月9日(金)

時間	行程詳細	講演者	所属
14:30～14:35	開会挨拶	堤 大三	中部支部 支部長(三重大学)
14:35～14:45	開催県代表挨拶	大木 克彦 様	愛知県 建設局 砂防課 課長
14:45～15:15	豊浜地区の調査・対策工について	近藤 光広 様	基礎地盤コンサルタンツ(株)
15:15～15:25	豊浜地区の事業を行うにあたって	齋藤 圭亮 様	愛知県 知多建設事務所
15:25～15:40	質疑応答・閉会	参加者・講演者	

申込送付先 FAX 048-833-0429

(公社)日本地すべり学会中部支部 令和4年度現地見学会・検討会 申込書

申込締め切り 8月22日(月)

氏名 (男・女)	所属:	役職:
住所 (勤務先・自宅)		
電話 (勤務先・自宅)	FAX (勤務先・自宅)	
参加者本人の携帯番号及びメールアドレス ※個人情報管理は徹底致します。 見学会に関する安全管理連絡簿のみに使用します。	携帯番号: メールアドレス:	
名古屋駅までの移動日時・移動手段	移動日: 移動手段: 前泊する場合のホテル名:	
参加区分と費用 (該当する番号の横に○を付けて下さい)		1. 見学会・検討会 + 意見交換会 参加費 3,000円+5,000円 = 8,000円
		2. 見学会・検討会 参加費 3,000円

●意見交換会参加希望者は記入欄に必ず○印をして、上記 FAX 番号へ FAXにてお申し込みください。
また、参加費 3,000 円 (意見交換会参加者は計 8,000 円) は、下記銀行振り込みにてお願い致します。
不明な点は、国土防災技術 (株) 関東支社 048-833-0425 高島 まで問い合わせ願います。

振込先 : 八十二銀行県庁内支店 ジスベリガツカイチュウブシブ
支店番号 212 普通口座 545700

●天候や行程の関係で前日に連絡を入れる場合がありますので、参加者本人と直接連絡が取れる携帯番号、メールアドレスを必ず記入してください。

●当日の問い合わせ先 : 地すべり学会中部支部企画担当幹事 高島 誠 (携帯 090-7242-6479)

【集合場所等の案内】



バス乗車場所の案内図（AバスもしくはBバス）

現時点では、バスの乗車場所が「Aバス」か「Bバス」かは未定です。

下記に示した太閤通口のロータリーが見える駅構内で中部支部のプラカードをもったスタッフを配置しておりますので、当日のバスの乗車場所を聞いて向かってください。

なお、Aバスは太閤通口のほぼ正面にあたりますが、Bバスは大阪側に少々歩きます。太閤通口を出て、右手（大阪側）に進むと中央新幹線（リニア）の新駅の工事が行われています。白いバリケードにBバスの矢印がありますので、バリケード沿いに進むと次ページのBバスの乗車場所があります。手前に高速路線バスのターミナルがありますが、そことは間違えないようにしてください。



★太閤通口のスタッフ配置場所：太閤通口に出る前の柱の前におります。



Aバースの位置：大阪側から撮影、太閤通口ロータリーの側面です。



Bバースの位置：東京側から撮影、中央新幹線の工事のバリケードに沿って大阪よりに進むとあります。

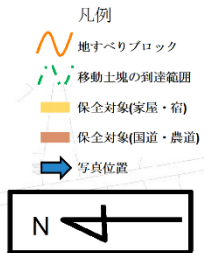
【現地見学箇所の概要】

あいちけん ちたぐん みなみちたちょう とよはま とよはま

愛知県知多郡南知多町大字豊浜 ー豊浜区域ー

○事業目的

豊浜区域は、愛知県知多郡南知多町に位置し、昭和37年に地すべり防止区域に指定された。斜面下方に旅館を含む人家11戸、国道247号【第二次緊急輸送道路】の保全対象があり、斜面上部に農道、耕作地、パイプライン、鉄塔等がある。近年、斜面上部の農道にクラックや段差が発生し、地すべり活動を確認したため、2019年度から動態観測を始め、現在、詳細設計を進めている。生命と身体及び第二次緊急輸送道路の安全を確保するため、2021年度のすみやかな工事着手を目指す。



②斜面上部の農道破損状況



③滑落崖の段差状況



④擁壁開口状況



●豊浜区域 参考資料



図 1.1.2 空中写真

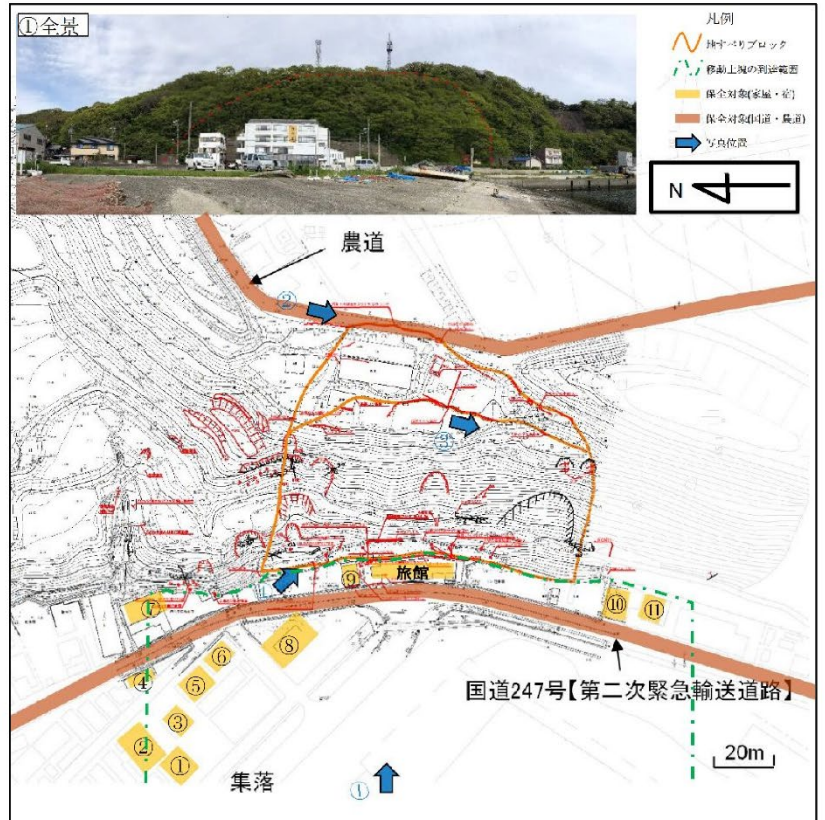
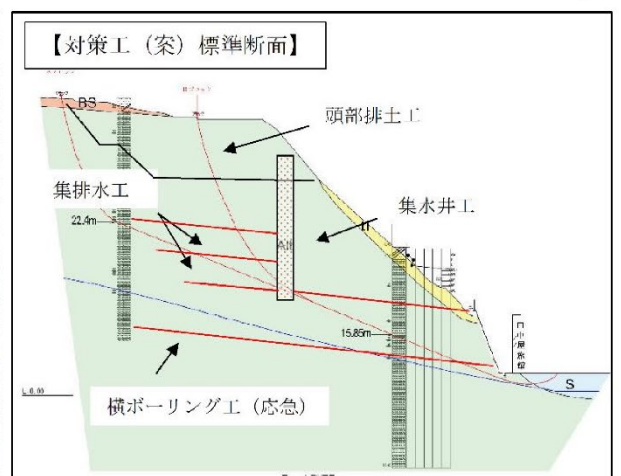
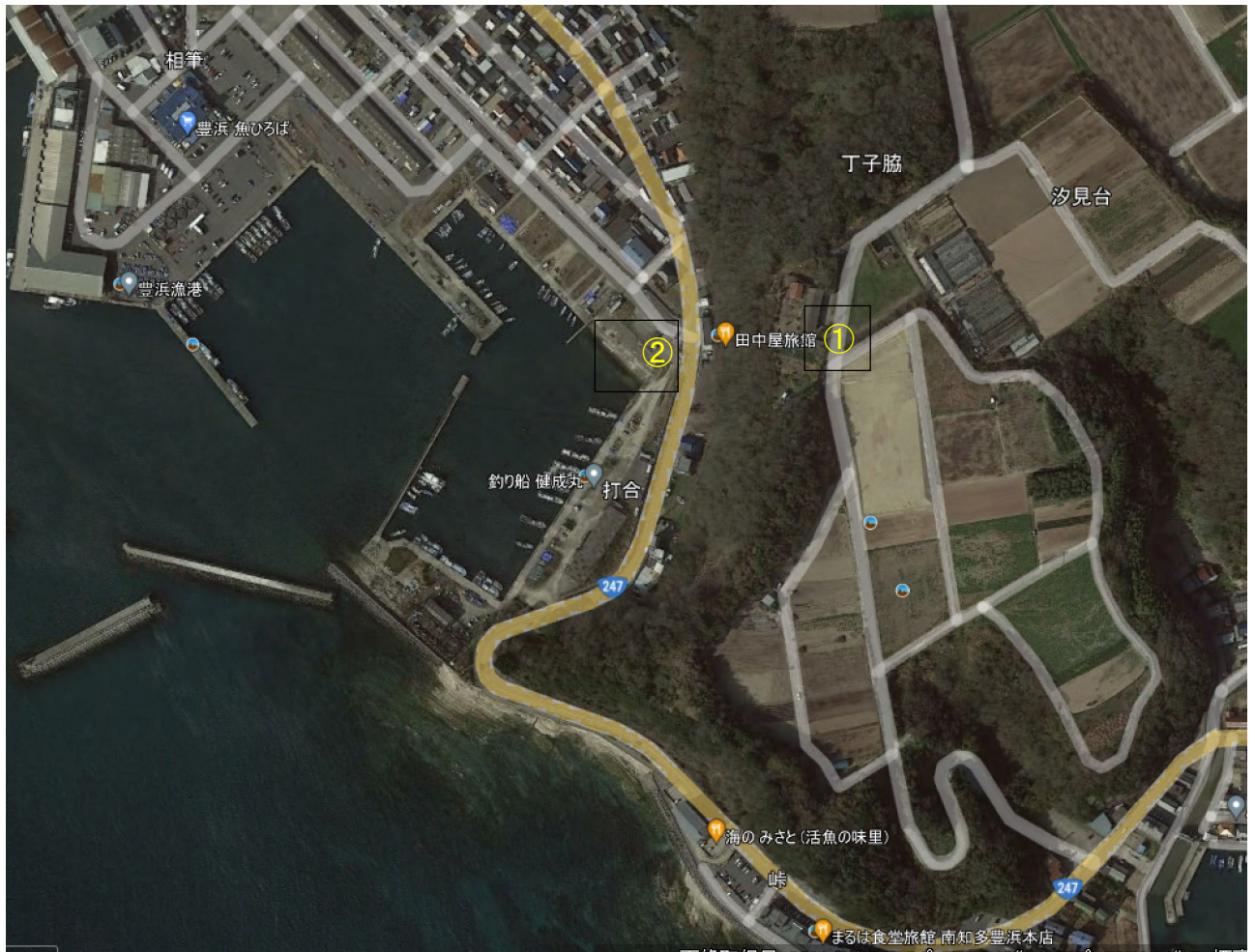


図 1.1.1 調査位置



【豊浜地区現地写真】



①地すべり地頭部の農道の状況（現在工事中）



②斜面下方では田中屋旅館駐車場から降車

あいちけん ちたぐん みなみちたちょう おおあざやまみ やまみむかいやま
愛知県知多郡南知多町大字山海 ー山海向山区域ー

○事業目的

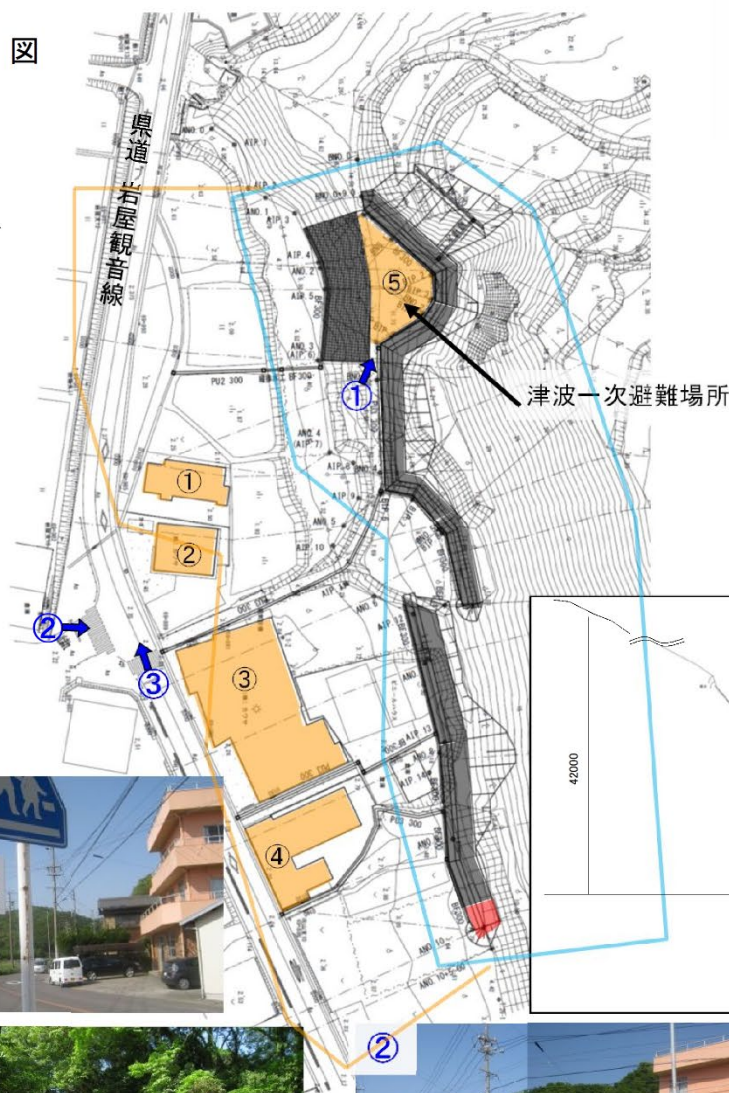
山海向山区域は、愛知県知多郡南知多町に位置し、斜面下端の人家4戸、南知多町の津波一次避難場所を保全対象とする、がけ高42m、勾配45°の急傾斜地である。地元の要望が非常に強い津波一次避難場所の安全を確保し、2018年3月に指定された土砂災害特別警戒区域を解消する。

○箇所概要

保全対象 : 人家4戸、津波一次避難場所、町道110m
 実施内容 : 待受擁壁工、吹付法砕工
 全体 : 2018～2021
 2021事業 : 待受擁壁工
 計画策定主体 : 愛知県



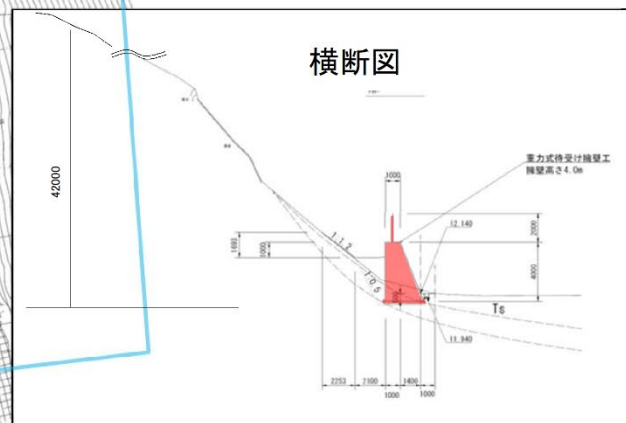
平面図



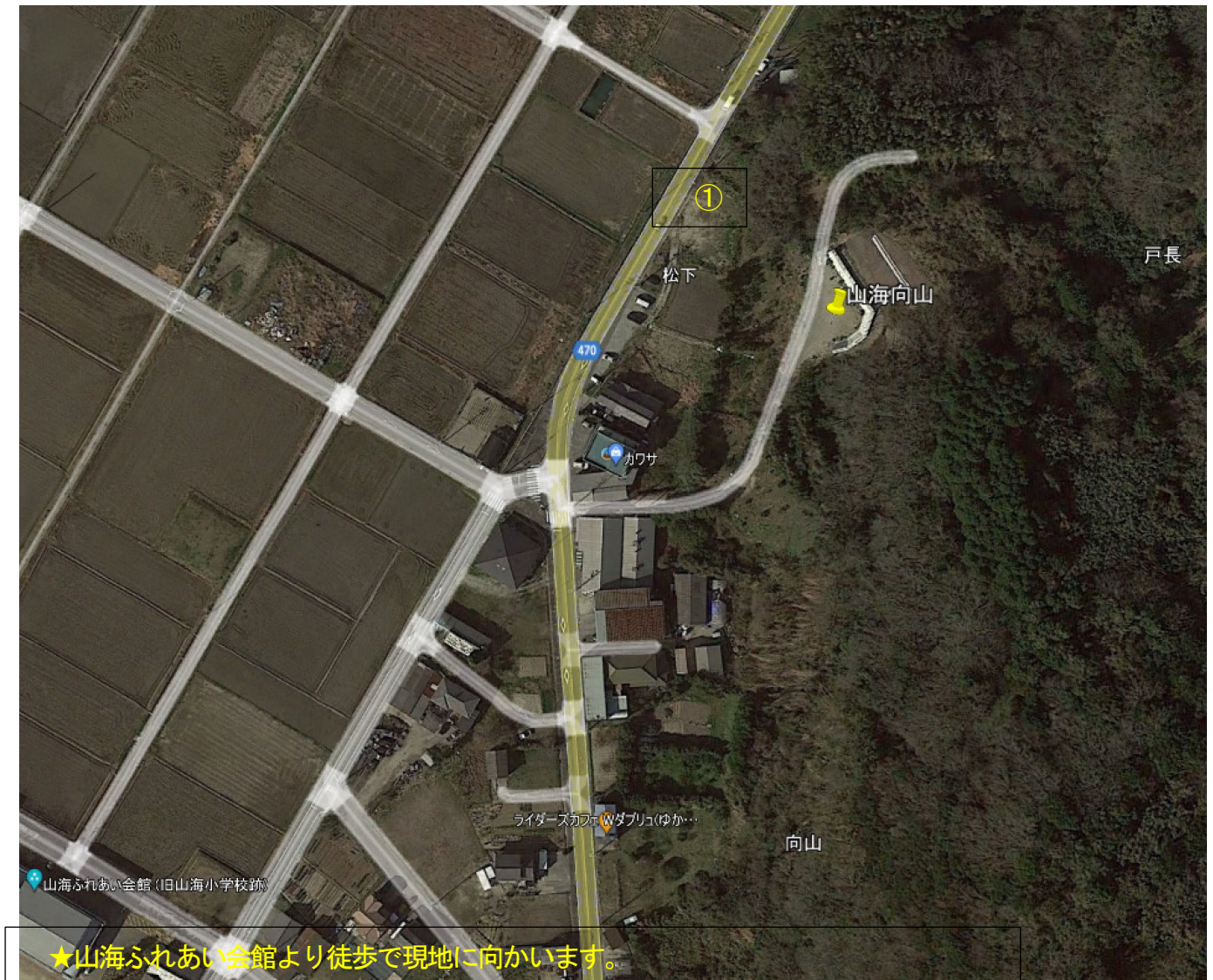
凡例

	2020年度まで
	2021年度実施
	2022年度以降

横断面図



【山海向山地区現地写真】



★山海ふれあい会館より徒歩で現地に向かいます。



①道路脇から望む事業箇所